

烏山地域オウム真理教対策住民協議会が催す

リ サ イ ク ル

オウム対策住民協議会

新品
いっぱい

バザー

烏山地域オウム
真理教(現アレフ)
対策住民協議会

4月14日(土) 11時
烏山区民センター広場

7年間活動を続けてきた
住民協議会にご協力
お願いいたします。

掘り出し物いっぱい

- ・石けん
- ・乾物類
- ・お皿、お茶碗等
- ・ブラウス
- ・セーター
- ・ジャケット
- ・シャツ
- ・子供服
- ・アクセサリー
- ・おもちゃ、ぬいぐるみ
- ・時計
- ・ハンドバック
- ・シーツ
- ・タオル
- ・ポット
- ・その他商品多数あります



予告

テーマ「“脱麻原”と言う上祐の設立する新団体とは」

第14回抗議デモ・学習会

5月12日(土) ●抗議集会 2時集合 烏山区民センター広場
●学習会 3時開会 烏山区民センターホール

上祐派による分離独立など混乱を極めるオウム真理教。麻原からの脱却を表明する上祐派も、教義や修業方法などで麻原を排除できる可能性は低く、上祐派の再分裂の可能性も出ている。教団が混迷すればするほど、松本家の存在感が増加し、そこにカネが流れ込む。教団と松本家をめぐるカネの流れを中心に、教団の今後をうらなう。

講師 加藤達也氏(産経新聞社会部記者)
〔略歴〕平成3年、産経新聞社入社。浦和(現さいたま)支局で警察を担当。4年に東京本社「夕刊フジ」へ。主に殺人や誘拐などの凶悪犯罪を取材。地下鉄サリン事件をきっかけに、オウム真理教に絡む事件・問題に関心を持つ。11年に産経社会部へ異動し、警視庁クラブでオウムや北朝鮮による日本人拉致など、公安事件をテーマに取材活動。最近は、教団やその周辺者による松本家への生活支援と「麻原帰国」の関係を取材。東京出身、40歳。

次回の予定は5月8日(火)です。

私たちは決して騙されない！

オウム教団（現アレーフ）の上祐代表が、新団体を設立すると報道され、3月5日には地域住民にも説明会が行われ、日常生活における苦情・不安の緩和に努力する由伝えられた。

各地から200名以上の信者を確保し、本部を烏山に置くという、公開された写真などでは、今まであったマンション1階のぶち抜き道場に加え、1階と2階にも施設を置いている。

すべてが麻原時代の体制に乗っかり、麻原の影を引きずったままの新団体にすぎない。新団体の発行している文書によると、ホーリーネームを使わない、以前

の位階制度は廃止する、オウム食は食べない、オウムの制服は廃止し独自の制服に変える、祭壇の象徴を釈迦三尊像に変える、今までの教材を使わない、などと表明しているが、新団体の設立にはそれは当たり前の事であり、私たちにとっては何の説得力もない。

どんな手段を使おうと、どんな定義づけをしようと、上祐自身があの忌まわしいサリン事件の当事者であり、事件に直接手を下していなくても、麻原の側近として、それを見て認知していた事に変わりない。

私たちはオウム教団が完全に解体・解散することが、日本国民に対する真の罪の償いであると思っている。決して騙されることはない！

国に問題解決策を要請

2月22日、「烏山地域オウム真理教（現アレーフ）対策住民協議会」（倉本俊幸会長）は世田谷区の熊本哲之区長、小杉 隆衆院議員、越智たかお衆院議員らと総務省、法務省、公安調査庁などを訪れ、オウム真理教問題の抜本的解決を求める要請を行った。

要請行動は毎年行っており、一昨年は観察処分延長の署名を添えて行ったが、去年は署名活動がなかった為、要請のタイミングを計っていた。

この日は、倉本俊幸会長と熊本哲之区長が、「区民の不安感、恐怖感の解消に至っていない」として、要請書を菅 義偉総務相、長勢甚遠法務相、柳 俊夫公安調査庁長官に提出した。住民協議会からは倉本俊幸会長以下2名が参加をした。

倉本会長は「烏山施設には90名程のオウム信者が

いる。上祐派と反上祐派に分裂していて住民の不安は大きい」と訴えた。



長勢法務大臣に要請文を手渡す倉本会長

世田谷区内大学新生にカルト対策～『こんな勧誘にご用心』パンフレット配布

オウム対策住民協議会は、カルト集団から身を守るために、勧誘の具体例が記載されているパンフレット『こんな勧誘にご用心』（日本脱カルト協会発行）を、10,000部用意しました。世田谷区内の大学に協力をお願いし、趣旨をご理解いただいた大学には、3月中に希望枚数をお届けし、主に新生生に向けて配布していただきます。

この活動は今年度で3回目になりますが、オウム真理教のようなカルト集団から、若い人たちを守る一助になればと考えています。

<配布先>

国士舘大学・駒澤大学・産業能率大学・東京農業大学
武蔵工業大学・東横学園女子短期大学
日本女子体育大学・昭和女子大学

住民協議会活動報告

3月22日（木）リサイクルバザー物品受付（AM10:00～12:00）
3月22日（木）実行委員会
3月26日（月）「協議会ニュース64号」初校正
3月29日（木）リサイクルバザー物品受付（PM1:00～8:00）
4月1日（日）芦花恒春園花の丘桜まつり会場で募金活動

4月2日（月）「協議会ニュース64号」再校正
4月2日（月）上祐代表・新団体準備グループ施設視察
4月6日（金）事務局会議
4月10日（火）「協議会ニュース64号」発行

協議会ホームページアドレス <http://www.kyogikai.jp>

この協議会ニュースは、皆様の募金により発行されています。